

清瀬高校 平成30年度【音楽Ⅰ】年間授業計画

【教科】芸術

【科目/講座】音楽Ⅰ

【対象】第1学年 1組～7組

【単位数】2

【使用教科書】

高校音楽Ⅰ Music View (教育出版)

【使用教材】

MUSIC NOTE(株・啓隆社発行)

	指導内容 【年間授業計画】	科目の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
4月	校歌	ガイダンス		
	多様な声の世界1 多様な声の世界2	音楽のジャンルによる発声法や音楽表現の多様性を味わうとともに曲種に応じた発声の特徴を生かした音楽表現を工夫する。 民族による発声法や音楽表現の多様性を味わうとともに曲種に応じた発声の特徴を生かした音楽表現を工夫する。	ア.関心・意欲・態度 イ.表現の創意工夫 ウ.表現の技能 取組み状況、課題	4
5月	音楽の要素と組立て1 ＝音階と旋法の働きが生み出す魅力	音楽を形づくっている要素の種類や働きを知る。また、音階と旋法の働きの変化が生み出す特質や雰囲気を感じ取る。	ア.関心・意欲・態度 イ.表現の創意工夫 ウ.表現の技能 取組み状況、課題	2
	言葉と音楽1 ＝日本語の歌と英語の歌	曲想と歌詞の内容や楽曲の背景とのかかわり、日本語や英語の言葉の特性とのかかわりを感じ取りながら表情豊かに歌う。	ア.関心・意欲・態度 イ.表現の創意工夫 ウ.表現の技能 取組み状況、課題	4
6月	音楽の要素と組立て2 ＝リズムの働きが生み出す魅力	リズムの働きに着目した身体による表現活動を行い、音楽におけるリズムの働きを知覚感受し、音楽表現を工夫する。	ア.関心・意欲・態度 イ.表現の創意工夫 ウ.表現の技能 取組み状況、課題	4
	言葉と音楽2 ＝イタリア語とドイツ語の歌曲に挑戦	イタリア語やドイツ語の言葉の特性を味わい、曲想と歌詞の内容や楽曲の背景とのかかわりを感じ取りながら表情豊かに歌う。	ア.関心・意欲・態度 イ.表現の創意工夫 ウ.表現の技能 取組み状況、課題	4

	指導内容 【年間授業計画】	科目の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
7月	1学期の音楽学習のまとめ	1学期の音楽学習のまとめとして歌唱および楽典テストを行い、学習内容の定着度を確認するとともに、これまでの音楽学習を振り返って課題を確認し、2学期以降の取り組みを考える。	ア.関心・意欲・態度 イ.表現の創意工夫 ウ.表現の技能 取組み状況、課題	4
9月	合唱コンクールへ向けて 合唱コンクールの反省	「歌う」ことへの基本を確認し、主体性をもって取り組む。 心情につながる豊かな表現及び仲間との調和など合唱する喜びを味わう。	ア.関心・意欲・態度 イ.表現の創意工夫 ウ.表現の技能 取組み状況、課題	4
	音楽の要素と組立て3 =テクスチャが織りなす音の模様	鑑賞活動や表現活動を通してテクスチャの働きがもたらす音楽の変化を知覚・感受する。	ア.関心・意欲・態度 エ.鑑賞の能力 取組み状況、課題	6
10月	言葉と音楽3 =フランス歌曲に挑戦	これまで学習した様々な言語の歌とフランス語の発音や言葉の特性の違いを比較しながら表情豊かに歌う。	ア.関心・意欲・態度 イ.表現の創意工夫 ウ.表現の技能 取組み状況、課題	4
	言葉と音楽4 =二つのレクイエム	言葉と音楽の学習のまとめとしてラテン語で書かれたレクイエムについて学習し、多くの作曲家が曲をつくった言葉の魅力を考える。	ア.関心・意欲・態度 イ.表現の創意工夫 ウ.表現の技能 取組み状況、課題	4
11月	物語と音楽のかかわり1 =映像における音楽の効果	映像作品による音楽の効果を感じ取るとともに、音楽と他の文化が互いにどのように影響を合せて発展してきたかを考える。	ア.関心・意欲・態度 エ.鑑賞の能力 取組み状況、課題	4
	物語と音楽のかかわり2 =和と洋の比較	音楽と舞台芸術とのかかわりを和と洋の比較の視点から捉え、物語の進行における音楽の効果を感じ取る。	ア.関心・意欲・態度 エ.鑑賞の能力 取組み状況、課題	6

	指導内容 【年間授業計画】	科目の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
12月	2学期の音楽学習のまとめ	2学期の音楽学習のまとめとして歌唱および楽典テストを行い、学習内容の定着度を確認するとともに、これまでの音楽学習を振り返って課題を確認し、3学期以降の取り組みを考える。	ア.関心・意欲・態度 イ.表現の創意工夫 ウ.表現の技能 取組み状況、課題	2
		2学期の音楽学習のまとめとして歌唱および楽典テストを行い、学習内容の定着度を確認するとともに、これまでの音楽学習を振り返って課題を確認し、3学期以降の取り組みを考える。	ア.関心・意欲・態度 イ.表現の創意工夫 ウ.表現の技能 取組み状況、課題	2
1月	絵画と音楽のかかわり	音楽と絵画が互いにどのように影響し合ってきたかに目を向けながら音楽活動を行うとともに、西洋音楽史全体の流れにおける音楽と諸芸術のかかわりを考える。	ア.関心・意欲・態度 イ.表現の創意工夫 ウ.表現の技能 取組み状況、課題	2
	音楽の流れ1 ＝和楽器の音と世界の楽器の音	『箏』に親しみ音色の特徴を感じるとともに、世界の楽器の伝播と日本の楽器の相関を比較して音楽文化の共通点、相違点を理解する。	ア.関心・意欲・態度 イ.表現の創意工夫 ウ.表現の技能 取組み状況、課題	4
2月	音楽の流れ2 ＝諸民族の声の音楽と日本の声の音楽	諸民族の音楽における様々な声の音楽から音楽の多様性を捉えるとともに、諸民族の声の音楽と日本民謡を中心とした民俗芸能を比較して音楽文化の共通点、相違点を理解する。	ア.関心・意欲・態度 イ.鑑賞の能力 取組み状況、課題	2
	音楽の流れ3 ＝ポピュラー音楽のルーツ	ポピュラー音楽の歴史的背景や系譜を辿りながら、日本や諸民族の音楽と比較するとともに、音楽の歴史的な流れから今日の日本の音楽文化と生活や社会とのかかわりを考える。	ア.関心・意欲・態度 イ.鑑賞の能力 取組み状況、課題	4
3月	3学期の音楽学習のまとめ	3学期の音楽学習のまとめとして歌唱および楽典テストを行い、学習内容の定着度を確認する。	ア.関心・意欲・態度 イ.表現の創意工夫 ウ.表現の技能 取組み状況、課題	2
		3学期の音楽学習のまとめとして歌唱および楽典テストを行い、学習内容の定着度を確認する。	ア.関心・意欲・態度 イ.表現の創意工夫 ウ.表現の技能 取組み状況、課題	2